

平成28年度

今冬の記録



「今季最強寒波到来」 R113 村上市春木山地先 (H29.1.15撮影)

平成29年 4月



国土交通省
北陸地方整備局 道路部

目次

◆1	<u>道路に関する出来事</u>	1
◆2	<u>トピックス</u>	2
	(1) 昨冬より早い初出勤	
	(2) センター試験への対応	
	(3) 寒波への対応	
	(4) 道路除雪費支援	
◆3	<u>今冬の気象状況</u>	6
	(1) 概要	
	(2) 管内の累計降雪量	
	(3) 管内の最大積雪深	
	(4) 今冬の特徴	
	(5) 主要都市の累計降雪量	
◆4	<u>今冬の実組</u>	15
	(1) 昨冬の反省を生かす取り組み	
	(2) 整備局間の連携	
	(3) 雪への備え	
◆5	<u>道路の除雪</u>	25
	直轄国道の状況	
	直轄国道の積雪状況	
	直轄国道の登坂不能車発生状況	
◆6	<u>市民生活への影響</u>	31
	1月中旬の強い寒波	

1. 道路に関する出来事



○平成28年11月1日(火)

- ・北陸地方整備局災害対策本部(雪害)設置、平常体制発令
- ・北陸地方整備局災害対策支部(雪害)設置、平常体制発令(道路管理担当6事務所)

○平成28年11月9日(水)

- ・長岡国道にて、今冬初めて除雪車が出動(昨冬11月27日)

○平成28年12月1日(木)

- ・北陸地方整備局「大雪時の円滑な道路交通確保に向けた対応方針について」記者発表

○平成28年12月6日(火)

- ・高田河国にて、今冬初めて除雪車が出動(昨冬12月17日)

○平成28年12月7日(水)

- ・新潟国道にて、今冬初めて除雪車が出動(昨冬12月27日)

○平成28年12月10日(土)

- ・羽越河国にて、今冬初めて除雪車が出動(昨冬11月29日)

○平成28年12月16日(金)

- ・富山河国、金沢河国にて、今冬初めて除雪車が出動(富山/昨冬12月29日、金沢/昨冬1月14日)

○平成28年12月22日(木)

- ・糸魚川市で発生した火災により、国道8号糸魚川市寺町～横町地先において、通行止
- ・北陸自動車道 親不知ICから能生IC間において代替路(無料)措置を実施(23日9時に解除)

○平成29年1月12日(木)～1月15日(日)

- ・今季、最も強い寒波が到来し、管内全域でまとまった降雪
- ・大雪に関する北陸地方整備局緊急発表
北陸地方は13日にかけて新潟県を中心に大雪となる見込み
- ・大雪に対する国土交通省緊急発表
北日本から西日本にかけての日本海側を中心に、15日頃にかけて大雪が継続
(14日から15日にかけては、東海や近畿等、西日本から東日本の太平洋側の平野部でも局地的に大雪となるおそれ)
- ・北陸地方整備局災害対策支部(雪害)注意体制[全事務所]
- ・冬期道路交通確保連携計画・情報連絡本部を開設[新潟県内の事務所]

○平成29年1月23日(月)

- ・管内全域でまとまった降雪
- ・大雪に対する国土交通省緊急発表
24日にかけて、西日本の日本海側や北陸地方を中心に大雪
(普段雪の少ない西日本の太平洋側や東海地方の平野部でも積雪のおそれ)

○平成29年2月8日(水)

- ・管内全域でまとまった降雪
- ・大雪に対する国土交通省緊急発表
9日から12日頃にかけて、西日本の日本海側を中心に大雪となる見込み。
(普段雪の少ない西日本の太平洋側や東海地方の平野部でも積雪のおそれ)

○平成29年2月10日(金)

- ・高崎河川国道事務所の要請により、国道17号上越橋付近へ除雪車応援出動

○平成29年2月14日(火)～16日(木)

- ・鳥取河川国道事務所の要請により、国道9号鳥取市内へ除雪車応援出動

○平成29年2月27日(月)

- ・ヘリコプターによる雪崩パトロールを実施(長岡国道事務所)

○平成29年3月31日(金)、4月1日(土)

- ・北陸地方整備局災害対策本部(雪害)解散
- ・北陸地方整備局災害対策支部(雪害)5支部解散(長岡国道事務所以外)

○平成29年4月24日(月)

- ・ヘリコプターによる雪崩パトロールを実施(長岡国道事務所)

○平成29年4月28日(金)

- ・北陸地方整備局災害対策支部(雪害)解散(長岡国道事務所)

2. トピックス (1) 昨冬より早い初出動

- ◆ 平成28年11月9日、国道17号の山間部で路面積雪が観測されたことから、長岡国道管内の国道17号湯沢工区で除雪車が初出動した。
- ◆ 昨冬より、18日早い除雪車の初出動となった。
- ◆ その他の事務所管内では、概ね12月上旬から中旬の初出動となった。昨冬は暖冬傾向で初出動が遅かったため、昨冬と比較すると早い初出動となっている。

各事務所の初出動（一般除雪※）

※除雪グレーダ・除雪トラックによる除雪

事務所	路線	除雪工区	H25	H26	H27	H28(前年度に比べ)
羽越河川国道	R7	大須戸工区	11/11	12/5	11/29	12/10(11日遅い)
新潟国道	R49	津川工区	11/11	12/2	12/27	12/7(20日早い)
長岡国道	R17	二居工区	11/11	12/5	11/27	11/9(18日早い)
高田河川国道	R18	妙高工区	11/11	12/5	12/17	12/6(11日早い)
富山河川国道	R8 R41 R156	入善工区 片掛工区 砺波工区	12/12	12/5	12/29	12/16(13日早い)
金沢河川国道	R470	穴水工区	12/12	12/5	1/14	12/16(29日早い)

初出動した除雪機械



国道17号 新潟県南魚沼郡湯沢町(H28.11.9撮影)



国道470号 能越自動車道(のと里山空港IC～穴水IC)
(H28.12.16撮影)

2. トピックス (2) 大学入試センター試験への対応

- ◆ 大学入試センター試験日は、大雪の予報もあり、会場周辺の混雑が予想された。
- ◆ きめ細やかな除雪作業を実施することで、大雪にも関わらず、道路交通においては問題なく無事終了。
- ◆ 各大学から感謝の声も届いた。

試験の日程・会場

【大学入試センター試験日】	【管内試験会場数】
平成29年1月14日（土）	新潟県内：14会場
15日（日）	富山県内：5会場
	石川県内：11会場



除雪による会場へのルート確保

大学等からの除雪協力依頼受付状況

※順不同

- 長岡技術科学大学
- 長岡造形大学
- 新潟産業大学
- 上越教育大学
- 新潟県立看護大学
- 富山大学（富山県地区連絡会議）
- 新潟県教育委員会教育長



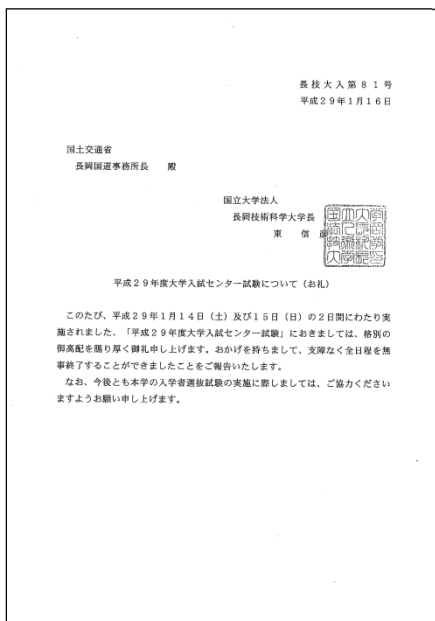
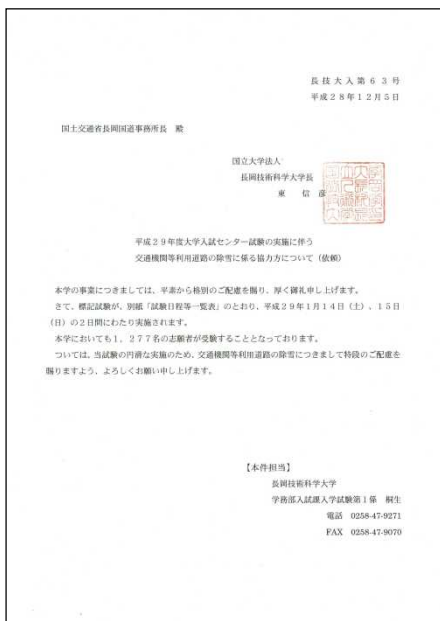
バスで会場に向かう受験生

大学からの依頼文、御礼状

（長岡技術科学大学より）



会場に無事到着する受験生



2. トピックス (3) 寒波への対応

- ◆ 平成29年1月12～16日にかけて今冬最大の寒波が到来した。
- ◆ 新潟県内の各事務所において、事前に情報連絡本部を招集し、関係機関との情報の共有を図った。また、整備局よりNEXCOへリエゾンを派遣し、情報共有を図った。
- ◆ 本省、気象庁と整備局がともに「大雪に関する緊急発表」を行い、注意を呼びかけた。
- ◆ 結果、交通障害を起こすことなく除雪作業を実施することができた。

「地域情報連絡本部」会議



- 羽越河川国道事務所 (1月14日～1月16日)
- 長岡国道事務所 (1月12日～1月16日)

- 新潟国道事務所 (1月14日～1月16日)
- 高田河川国道事務所 (1月13日～1月16日)

「大雪に関する緊急発表」(1月12日)

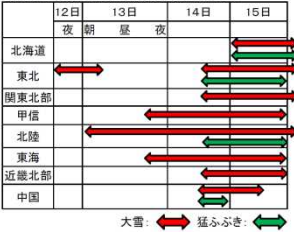
大雪に対する国土交通省緊急発表 平成29年1月12日 緊急発表

- 北日本から西日本にかけての日本海側を中心に、15日頃にかけて大雪が継続し、猛吹雪となるところがある見込みです。また、14日から15日にかけては、東海や近畿等、西日本から東日本の太平洋側の平野部でも局地的に大雪となるおそれがあります。
- 大雪や猛吹雪による立ち往生等に警戒が必要です。
- **不要不急の外出は控える**とともに、やむを得ず**運転する場合には、冬用タイヤやチェーンの早めの装着**をお願いします。
- 大雪が予想される地方整備局においては、道路交通の確保ができる対応を24時間体制で行う予定です。

【1. 今後の気象の見通し】

平成29年1月15日頃にかけての大雪と暴風雪

<大雪や暴風雪に警戒が必要な時間帯>



予想される降雪量 13日18時までの24時間 14日18時までの24時間

地域	13日18時までの24時間	14日18時までの24時間
北海道	30センチ	20から40センチ
東北	70センチ	40から60センチ
関東北部	40センチ	30から50センチ
甲信	40センチ	50から70センチ
北陸	80センチ	80から100センチ
東海地方の山岳	60センチ	60から80センチ
近畿北部	30センチ	40から60センチ
中国	20センチ	40から60センチ

そのほかには降雪量が異なる見込み。
※各地の気象が発表する気象情報等に留意ください。
最新の気象情報については、気象庁HPをご覧ください。
(http://www.jma.go.jp/jma/index.html)

【2. 過去の大雪における被災事例】

平成28年1月24日から25日にかけての大雪

< 国道8号や県道等で合計200台以上の立ち往生が発生 >

- 平成28年1月24日から25日にかけて北陸地方整備局管内全域で降雪となり、特に新潟県見附市・長岡市上空には断続的に強い雪雲が流れ込み、気象庁長岡観測所で観測史上4位の降雪(69cm)を記録しました。
- 当該地域の各所で降雪路面によるスタック車両が発生。並行する高速道路の通行止めや気温の上昇による降雪路面の悪化が重なり、長時間の渋滞が発生。人流・物流に大きな影響を与えました。



【3. 整備局など現場の対応状況】

- 各現場では、道路交通の確保のため、道路情報の提供や、大規模な立ち往生が発生する前の早い段階の通行止め、集中的な除雪作業、リエゾンの派遣などの対応を24時間体制で行う予定です。

北陸地方整備局 国土交通省 北陸地方整備局 平成29年 1月12日 強い 配布を以て解禁

大雪に関する緊急発表

～お出かけ前の情報収集と安全な交通を確保するための除雪作業にご協力ください～

- 北陸地方は、13日(金)にかけて、新潟県を中心に大雪となる見込みです。14日(土)から15日(日)にかけては、更に強い寒気が流れ込むため、大雪やふぶきなどによる交通機関などへの影響が大きくなるおそれがあります。【別紙-1】(北陸地方気象情報) http://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/104_index.html
- ドライバーの皆様には、最新の気象情報を確認のうえ、状況によっては、不要不急の外出を控えるようお願いします。
- 北陸地方整備局では、14日(土)、15日(日)各所で大学入試センター試験が実施されることから、関係機関との連携強化を図り、必要な除雪体制を確保します。
- 大雪が予想される地域にお出かけの際は、冬期道路情報の確認、タイヤチェーンやスコップ、長靴の携行のほか、万が一に備え水や食料、毛布なども備えて、万全の準備でお出かけ下さい。【別紙-2】
- 北陸地方整備局の管理道路では、過去の発着不能や視程障害等の通行障害多発箇所を「除雪優先区間」と設定し、大雪時にはチェーン装着指導や通行止めによる集中除雪を実施する場合があります。【別紙-3】

※大雪により立ち往生した場合、立ち往生車両を発生した場合は、道路緊急ダイヤル「**9110**」(24時間受付・無料)までお知らせ下さい。

問い合わせ先
(道路に関すること) 国土交通省 北陸地方整備局 道路部 道路管理課 平950-8801 新潟県新潟市中央区東区役所1-1-1 電話 025-280-8880(代表)
○道路管理課長 吉田 英治 (内線4411)
道路管理課課長補佐 北出 一樹 (内線4412)
(気象に関すること) 気象庁 新潟地方気象台 平950-0504 新潟県新潟市中央区東区役所1-2-1 電話 025-281-5872(代表)
○広域防災管理官 廣田 晃己
気象防災情報調整官 林 秀明

大雪に対する国土交通省緊急発表 (本省)

大雪に関する緊急発表 (北陸地方整備局)

2. トピックス (4)道路除雪費支援



- ◆ 今冬は、全国的に暖冬となりましたが、一時的に強い寒気が南下し、局地的・集中的な大雪被害が発生しました。
- ◆ 平成29年3月27日に、道府県・政令市の道路除雪費を支援するため、降雪状況等を踏まえ、26道府県・政令市に対し、道路除雪費補助を配分。
- ◆ 北陸地整管内では、除雪補助(国費9.62億円)を3県・新潟市に追加配分。

平成29年3月27日
道路局 国道・防災課

今冬の自治体管理道路の除雪費を支援します
～道府県・政令市へ道路除雪費補助を配分～

- 今冬は、全国的に暖冬となりましたが、一時的に強い寒気が南下し、局地的・集中的な大雪被害が発生しました。
- 平成29年3月27日に、道府県・政令市の道路除雪費を支援するため、降雪状況等を踏まえ、26道府県・政令市に対し、道路除雪費補助の配分を行います。詳細は別紙のとおりです。

【配分額】 道路除雪費補助 国費104億円

<問い合わせ先>

道路局 国道・防災課 道路防災対策室 企画専門官 志々田 (内線 37-812)
課長補佐 今田 (内線 37-662)
代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8489
FAX 03-5253-1620

(別紙)平成28年度 道路除雪費補助 道府県・政令市別内訳表

<平成28年度 県・政令市 道路除雪費補助(国費)>

単位:百万円

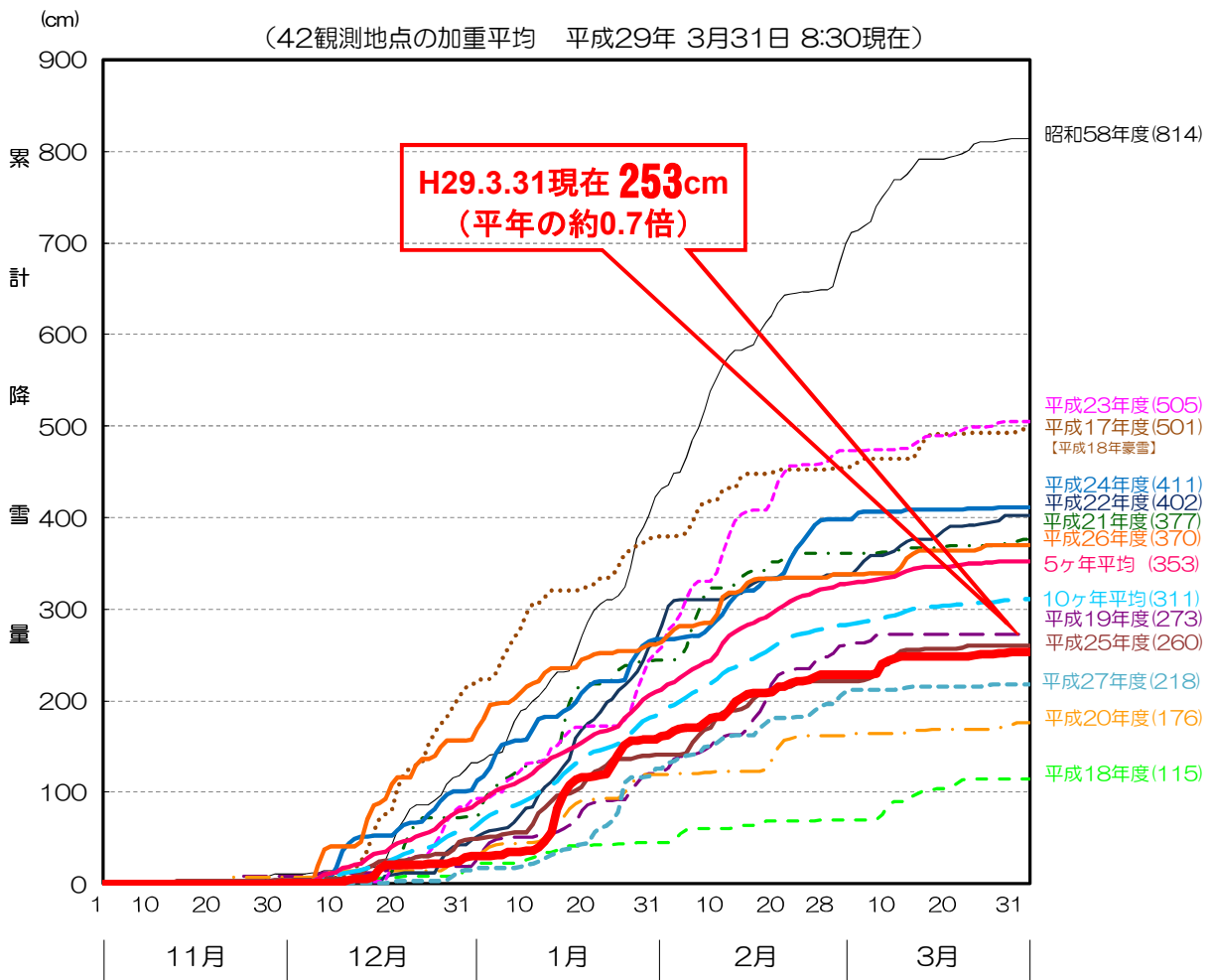
	配分額
新潟県	662
富山県	188
石川県	72
新潟市	40
合計	962

※除雪補助の補助率は2/3

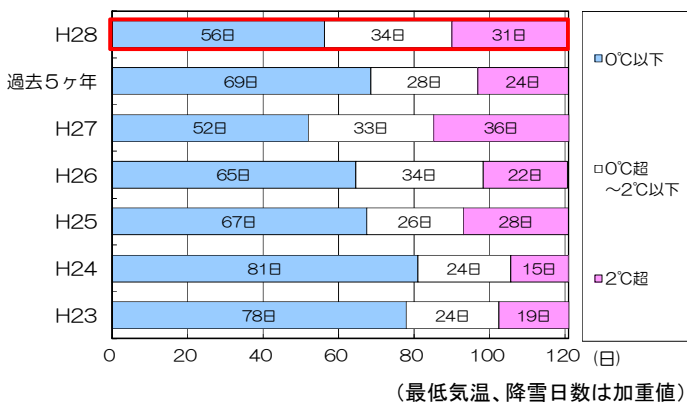
3. 今冬の気象状況 (1) 概要

- ◆ 降雪量は平年(過去5ヶ年平均)の約**0.7倍**(過去10ヶ年平均に対し約**0.8倍**)。
- ◆ 1月中旬に大きな寒波があったほか、1月下旬と2月上旬に管内全域で2回のまとまった降雪を記録。しかし、1月前半までは少雪で推移していたため、全体としては平年を下回る降雪量となっている。

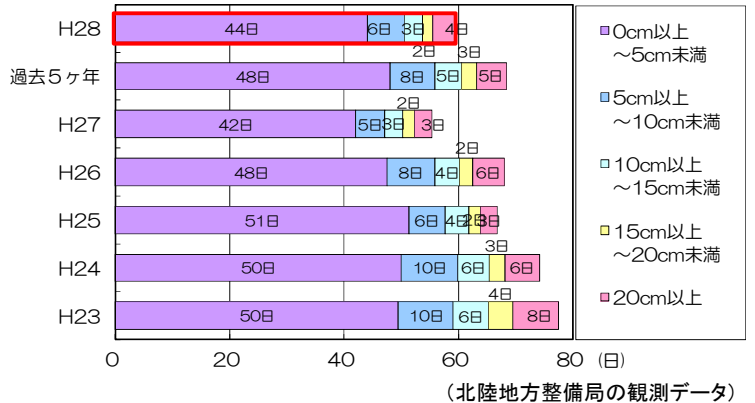
■北陸地方整備局管内の累計降雪量



■最低気温(12月1日~3月31日)



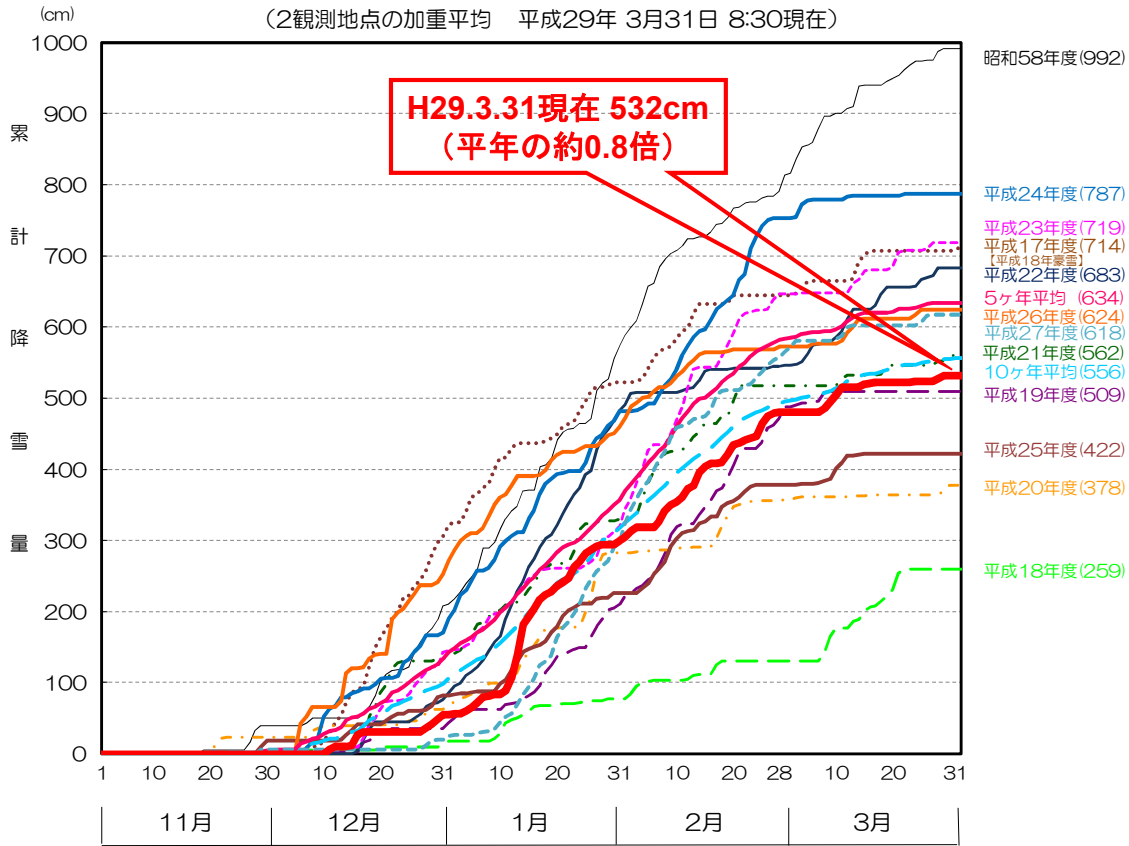
■降雪日数(12月1日~3月31日)



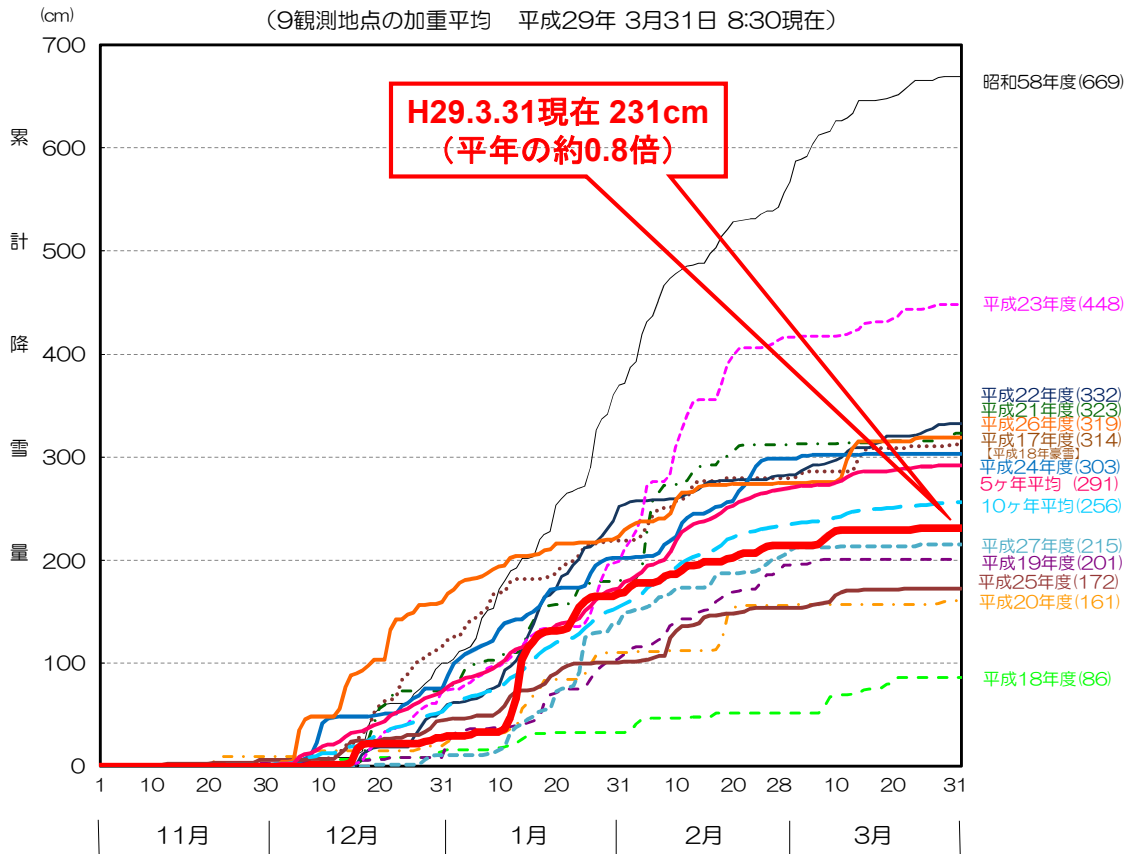
3. 今冬の気象状況 (2)管内の累計降雪量



■羽越河川国道 管内一般国道指定区間の累計降雪量



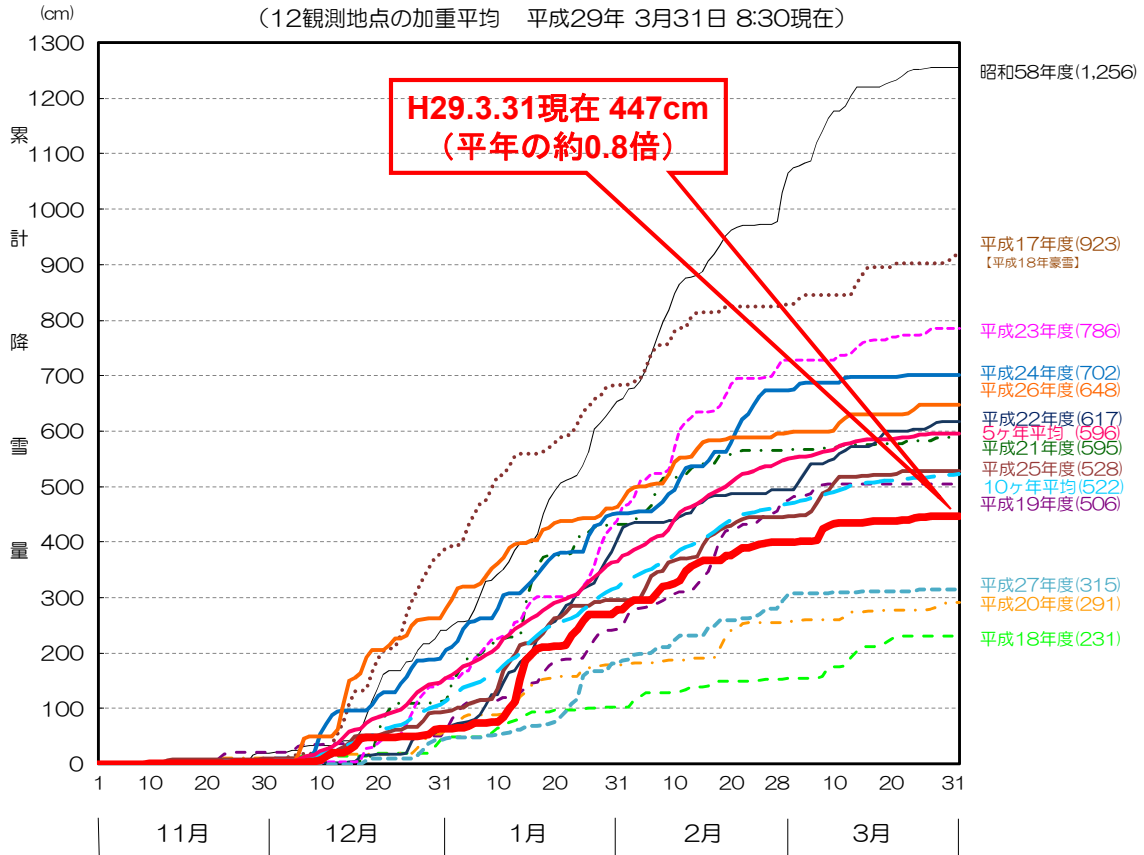
■新潟国道 管内一般国道指定区間の累計降雪量



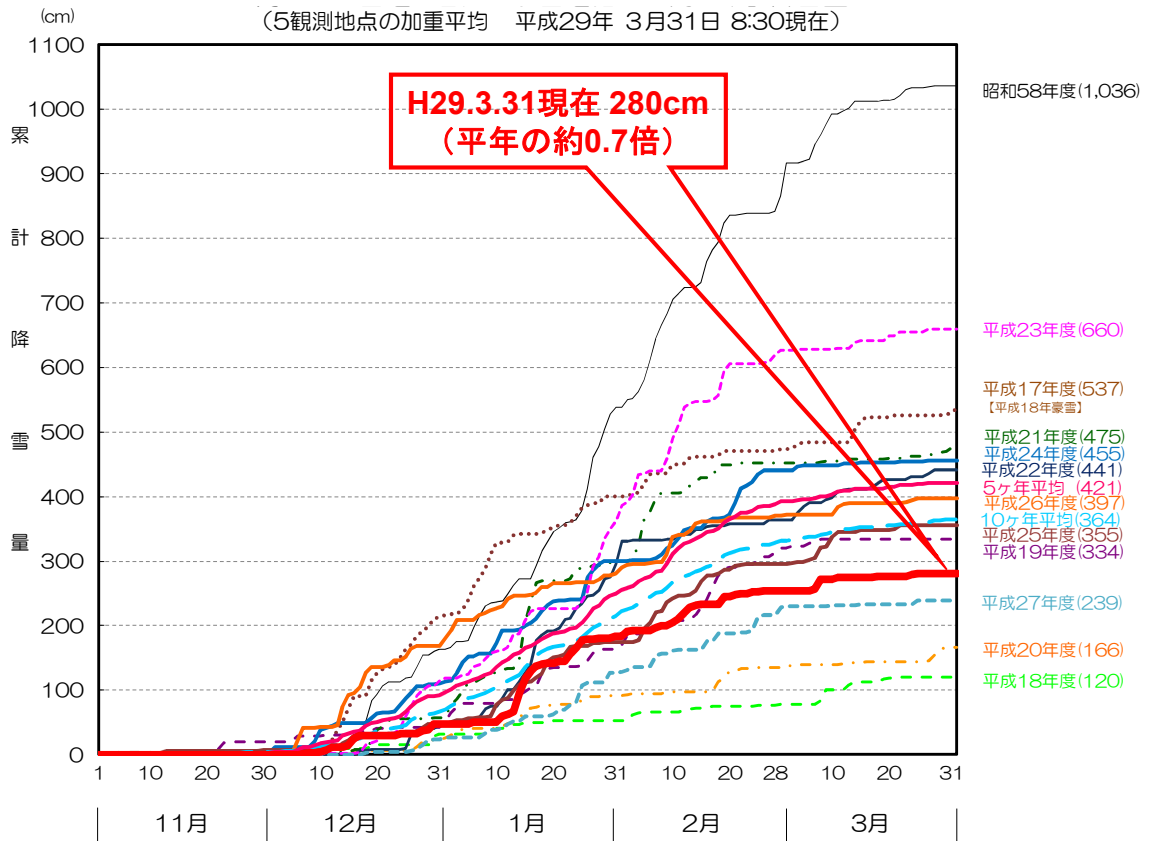
3. 今冬の気象状況 (2)管内の累計降雪量



■長岡国道 管内一般国道指定区間の累計降雪量

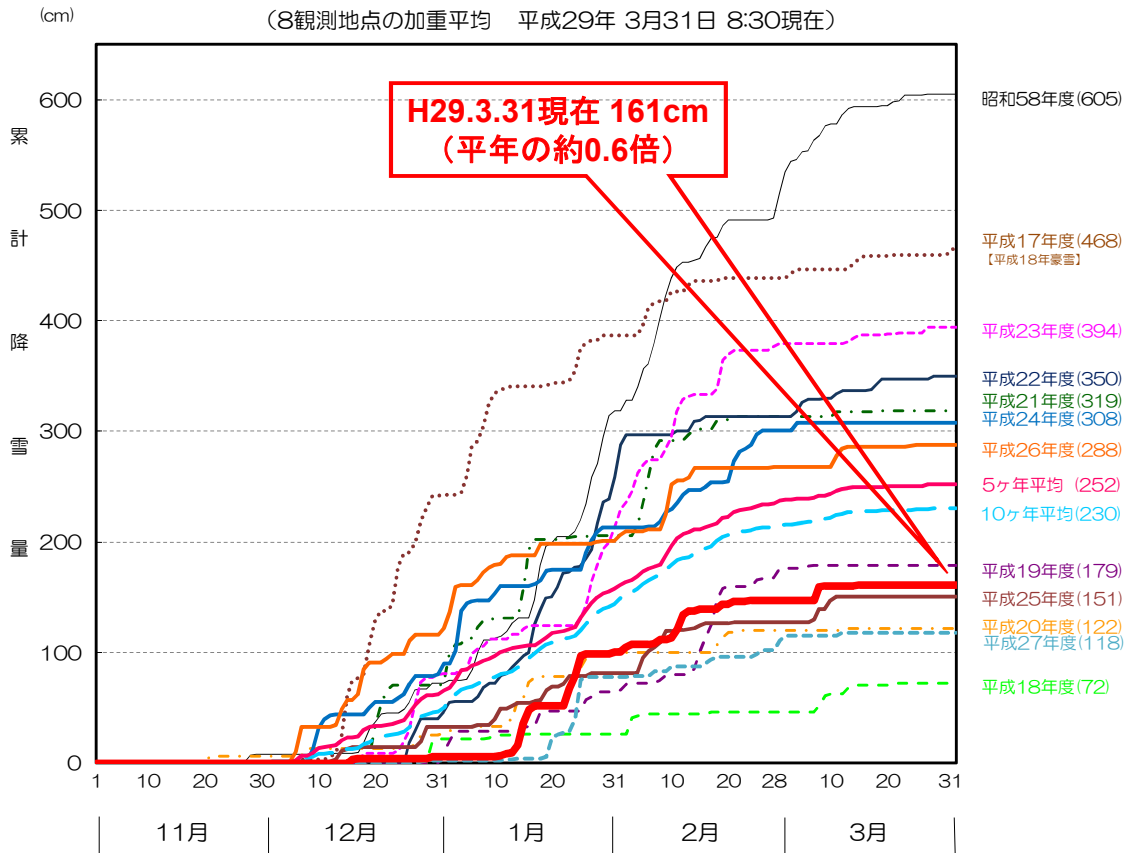


■高田河川国道 管内一般国道指定区間の累計降雪量

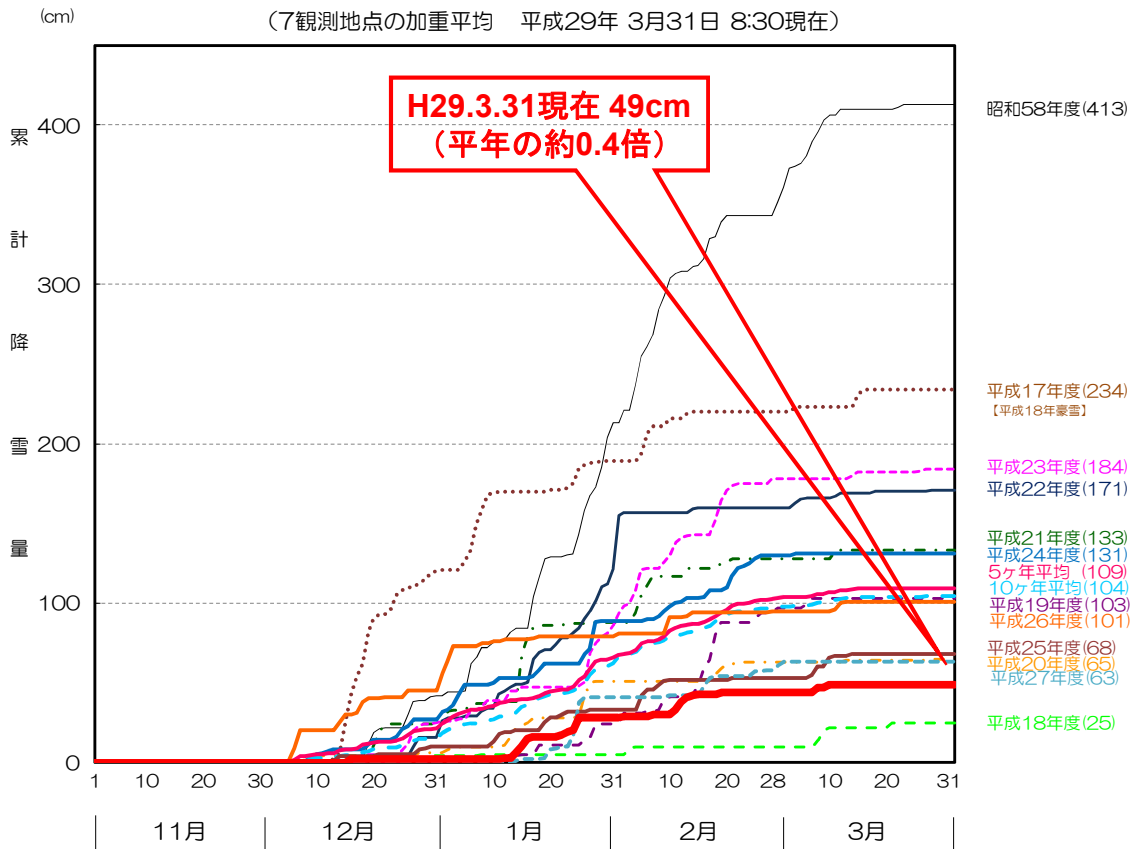


3. 今冬の気象状況 (2)管内の累計降雪量

■富山河川国道 管内一般国道指定区間の累計降雪量



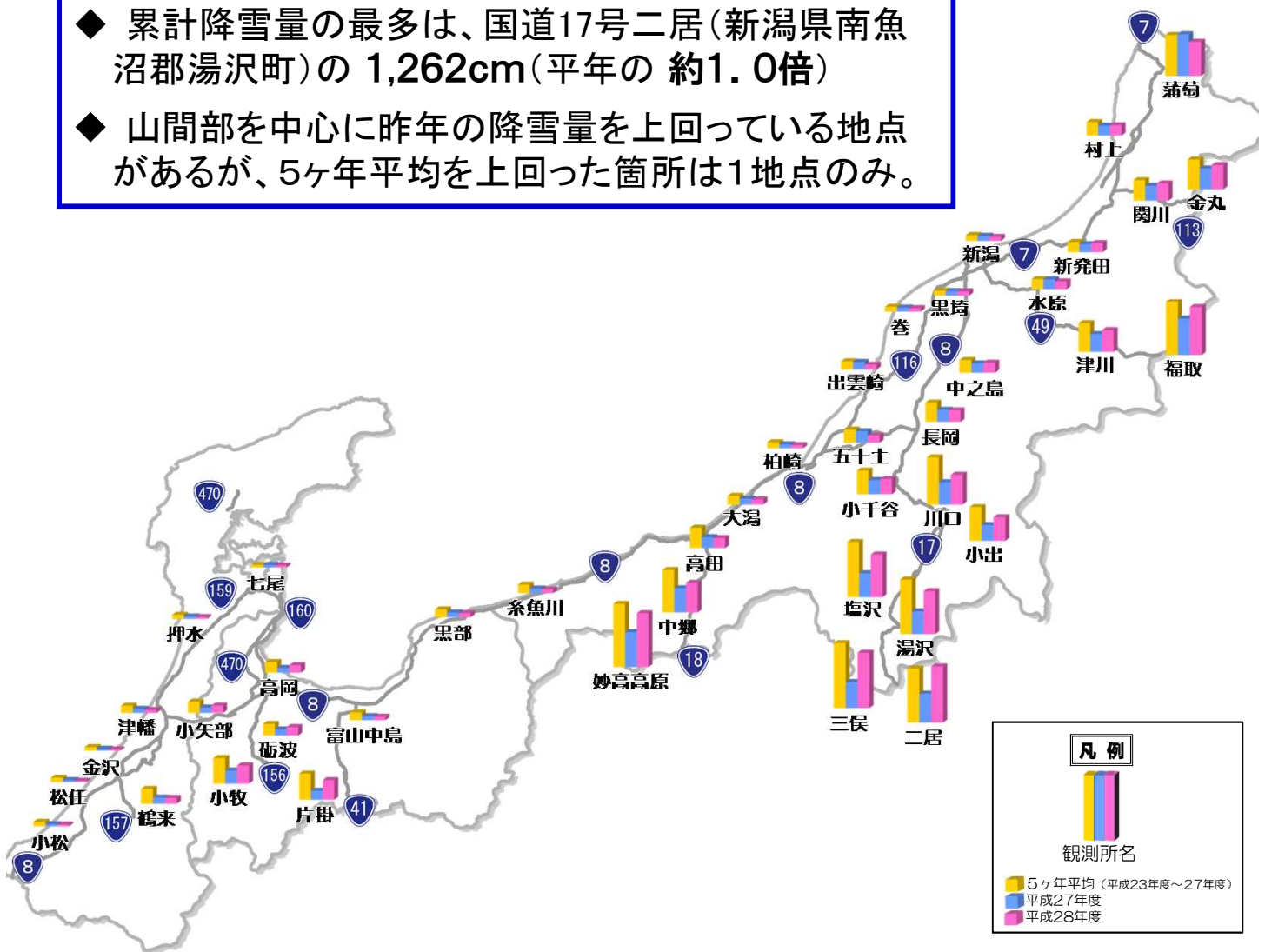
■金沢河川国道 管内一般国道指定区間の累計降雪量



3. 今冬の気象状況 (2)管内の累計降雪量

■北陸地方整備局管内の観測地点毎の累計降雪量
(H29.3.15 AM8:30現在)

- ◆ 累計降雪量の最多は、国道17号二居(新潟県南魚沼郡湯沢町)の 1,262cm(平年の約1.0倍)
- ◆ 山間部を中心に昨年の降雪量を上回っている地点があるが、5ヶ年平均を上回った箇所は1地点のみ。



観測所	5カ年平均	平成27年度	平成28年度
黒部	177	107	93
富山中島	173	89	77
片掛	591	205	443
小矢部	250	121	165
砺波	260	134	190
小牧	577	298	410
高岡	240	107	168
七尾	56	61	46
押水	92	56	43
津幡	163	92	66
金沢	83	44	32
松任	102	46	31
鶴来	336	142	132
小松	102	49	39

観測所	5カ年平均	平成27年度	平成28年度
中之島	288	212	227
長岡	434	271	258
五十土	294	259	163
柏崎	140	91	74
出雲崎	183	169	106
小千谷	530	320	342
川口	1,064	506	673
小出	753	352	526
塩沢	1,232	534	951
湯沢	1,249	530	985
三俣	1,462	586	1,246
二居	1,215	651	1,262
大湯	198	135	119
妙高高原	1,441	787	1,231
中郷	956	544	669
系魚川	194	106	87
高田	459	247	226

■ 今冬で5ヶ年平均および平成27年度を超えている箇所
■ 今冬で5ヶ年平均または平成27年度を超えている箇所

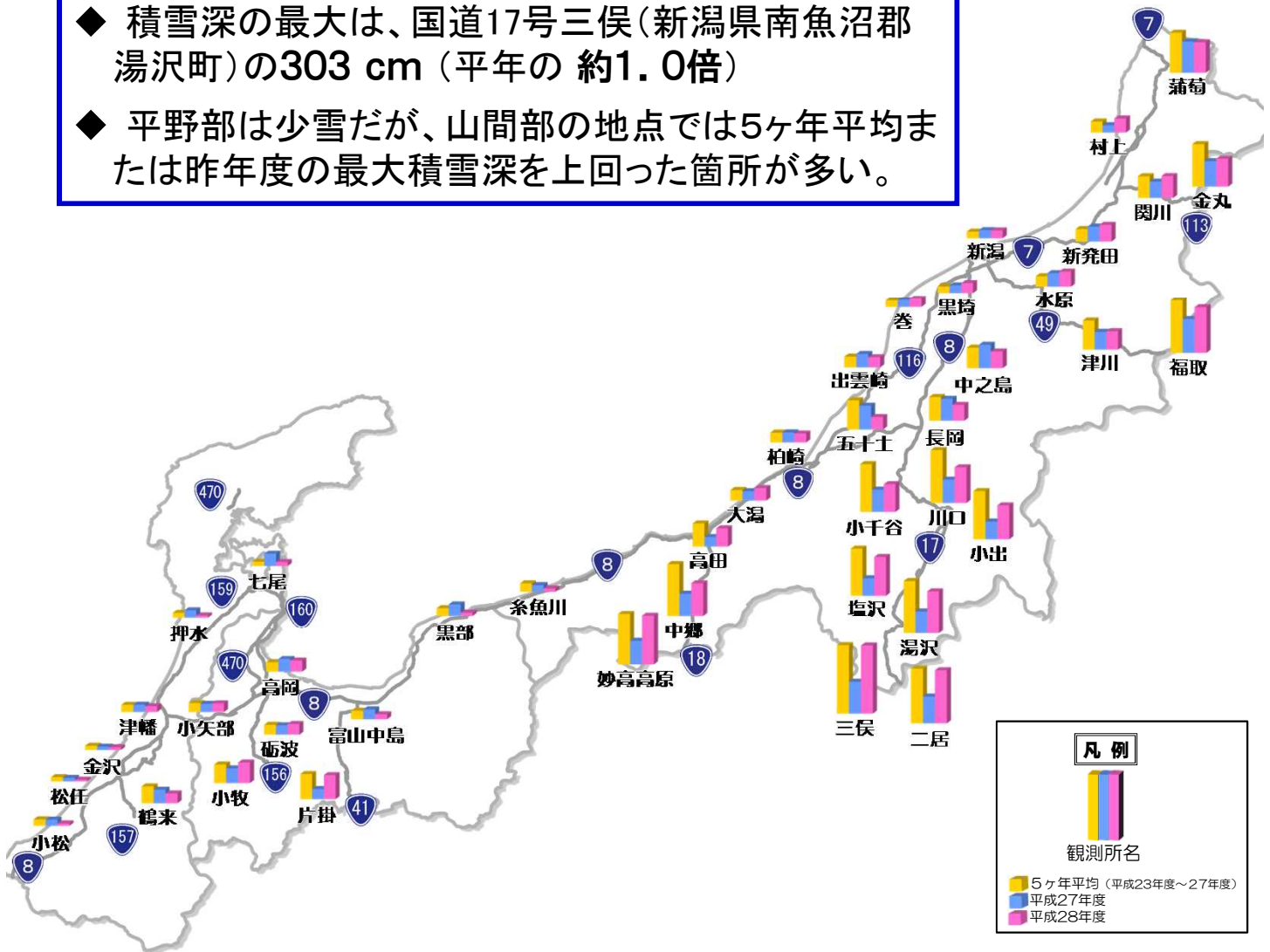
観測所	5カ年平均	平成27年度	平成28年度
蒲萄	924	942	772
村上	304	223	232
関川	464	337	387
金丸	667	467	542
新発田	229	180	204
新潟	130	112	90
黒崎	112	104	98
巻	108	91	77
福取	1,206	819	1,081
津川	642	398	484
水原	227	221	176

北陸地方整備局観測データより

3. 今冬の気象状況 (3)管内の最大積雪深

■北陸地方整備局管内の観測地点毎の最大積雪深
(H29.3.15 AM8:30現在)

- ◆ 積雪深の最大は、国道17号三俣(新潟県南魚沼郡湯沢町)の303 cm (平年の約1.0倍)
- ◆ 平野部は少雪だが、山間部の地点では5ヶ年平均または昨年度の最大積雪深を上回った箇所が多い。



観測所	5カ年平均	平成27年度	平成28年度
黒部	35	52	15
富山中島	38	44	22
片掛	113	46	108
小矢部	40	37	39
砺波	44	42	48
小牧	83	66	92
高岡	43	57	50
七尾	19	55	18
押水	22	33	10
津幡	32	33	26
金沢	19	15	12
松任	19	16	8
鶴来	76	61	44
小松	29	28	11

観測所	5カ年平均	平成27年度	平成28年度
中之島	92	105	75
長岡	106	98	71
五十土	131	107	56
柏崎	44	45	40
出雲崎	48	60	45
小千谷	214	100	124
川口	237	105	160
小出	215	79	151
塩沢	210	78	173
湯沢	237	100	190
三俣	304	142	303
二居	245	120	238
大湯	47	42	56
妙高高原	228	105	220
中郷	233	100	147
系魚川	38	30	15
高田	104	43	82

■ 今冬で5ヶ年平均および平成27年度を超えている箇所
■ 今冬で5ヶ年平均または平成27年度を超えている箇所

観測所	5カ年平均	平成27年度	平成28年度
蒲萄	180	140	137
村上	50	33	63
関川	97	73	98
金丸	189	113	124
新発田	56	67	75
新潟	29	36	35
黒崎	30	35	45
巻	30	32	38
福取	237	152	205
津川	130	79	82
水原	47	61	68

北陸地方整備局観測データより

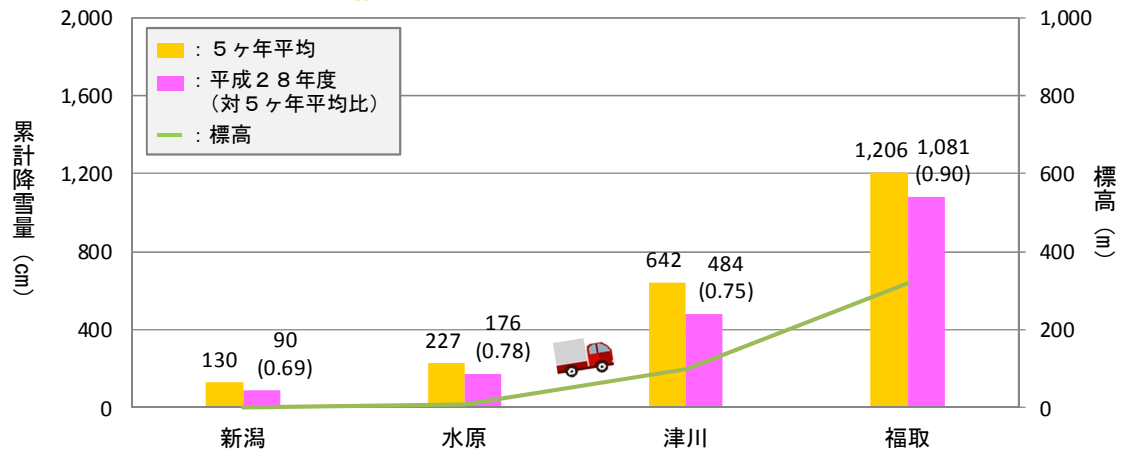
3. 今冬の気象状況 (4) 今冬の特徴



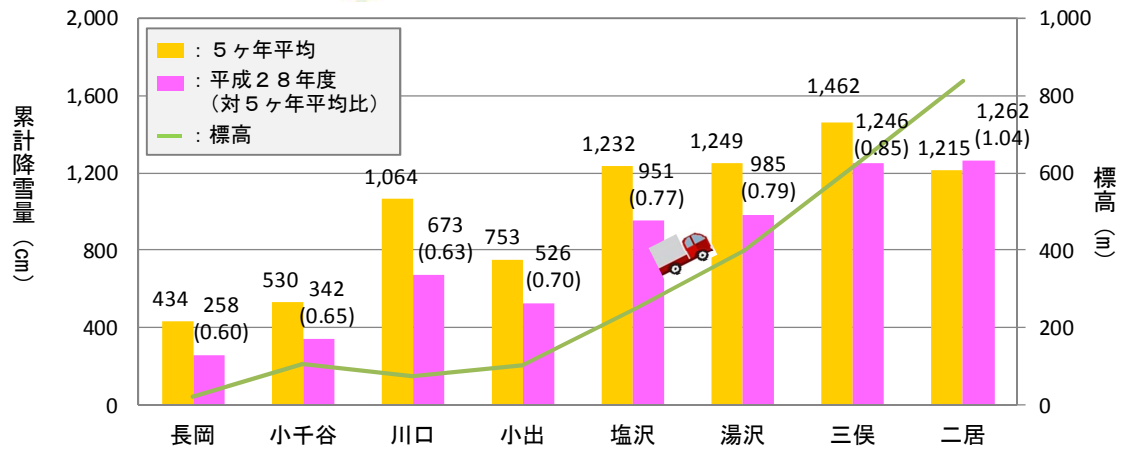
- ◆ 国道49号では、平地部、山間部ともに過去5ヶ年平均の0.7~0.9倍程度の少雪となった。
- ◆ 国道17号、18号では、平地部は過去5ヶ年平均の0.5~0.6倍程度の少雪となった。(山間部は0.7~1.0倍程度)

(H29.3.15 AM8:30現在)

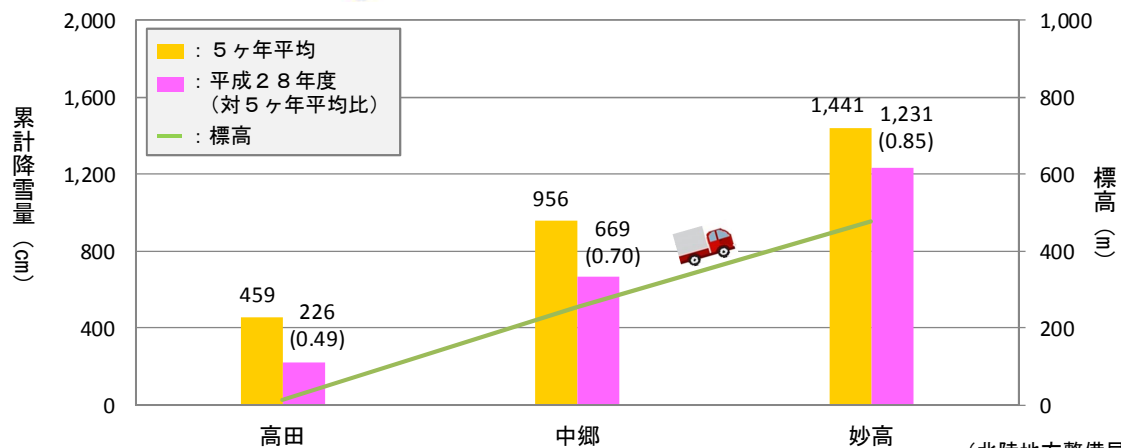
■ 観測所別累計降雪量



■ 観測所別累計降雪量



■ 観測所別累計降雪量



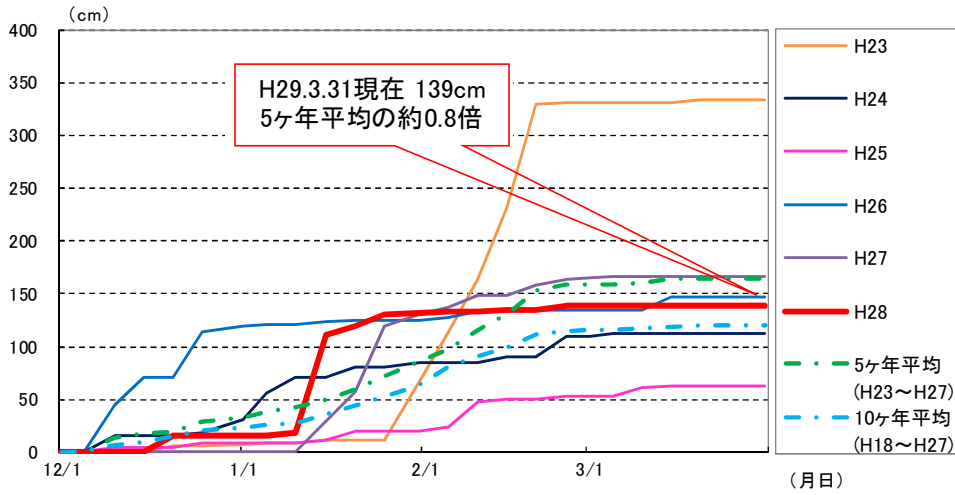
(北陸地方整備局の観測データ)

3. 今冬の気象状況 (5)主要都市の累計降雪量

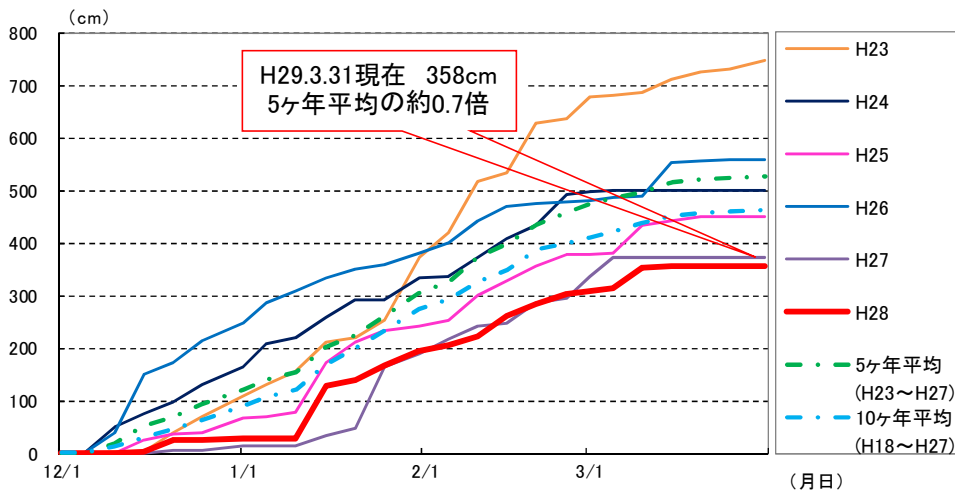


■新潟県内主要都市の累計降雪量

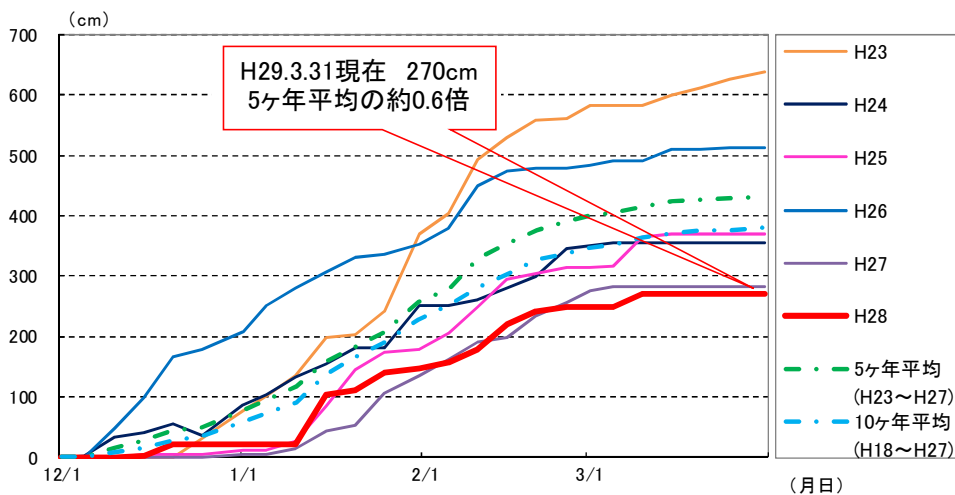
新潟市



長岡市



上越市



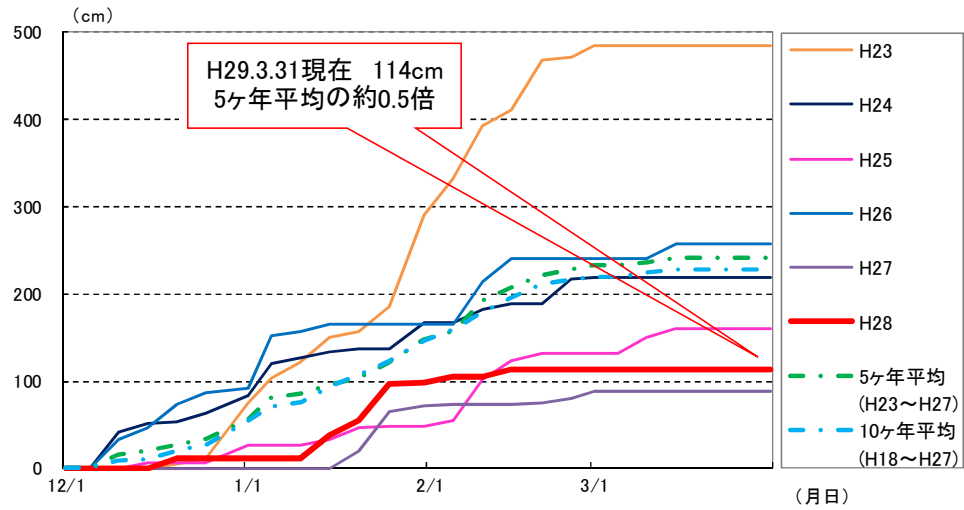
(管内自治体の観測データ)

3. 今冬の気象状況 (5)主要都市の累計降雪量

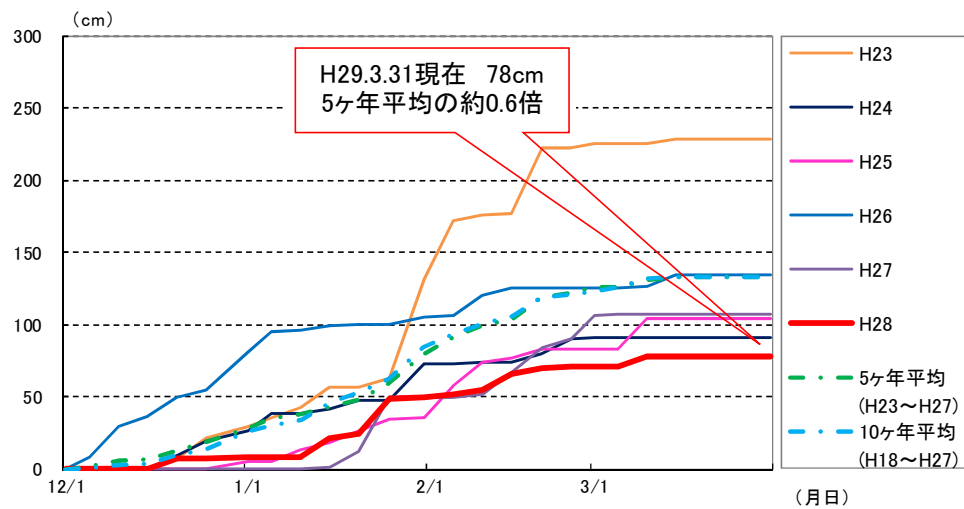


■富山県・石川県内主要都市の累計降雪量

富山市



金沢市



(管内自治体の観測データ)

4. 今冬の取組 (1) 昨冬の反省を生かす取組み

『中越大渋滞』を二度と繰り返さないために

検討体制

- ◆ 平成28年1月に発生した「中越大渋滞」の反省を生かし、道路管理者が取り組む「除雪連携」と、防災担当者が取り組む「ドライバー支援」を両輪と位置づけ推進。

P15
-18

1月24日～27日

長岡都市圏を中心とした交通障害発生

P19

除雪連携・道路管理者

ドライバー支援・防災担当者

【2月2日～3月29日】
第1～3回平成28年1月集中豪雪の
検証・対策検討会
4つの視点と対応方針に対する対応策について3月までに合意

【2月8日】
第1回冬期道路交通に関する
関係機関の連絡会議
課題の抽出・意見交換

平成27年度
平成28年度

【8月22日】
第4回平成28年1月集中豪雪の
検証・対策検討会
進捗状況の確認と情報連絡訓練（机上）実施の合意形成

【5月27日】
第2回冬期道路交通に関する
関係機関の連絡会議
道路交通確保対策（除雪連携）及びドライバー
支援策を両輪として対策を進めることを確認

【9月14日】
情報連絡訓練（机上）

【7月1日～8月31日】
第1～3回冬期道路交通に関する
ドライバー支援対策検討WG
県市の担当、道路管理者が参加し議論

【10月4日】
第5回平成28年1月
集中豪雪の検証・対策
検討会
訓練結果踏まえ対策の決定

【9月30日】
「除雪相互支援に
関する運用マニユ
アル」運用開始

【9月～10月上旬】
ワーキングの検討内容につ
いて関係機関と意見調整

【10月17日】
除雪計画会議の開催、
除雪計画書への反映

【10月26日】
国とNEXCO等
による合同実働
訓練（実地）

【11月7日】
第3回冬期道路交通に関する
関係機関の連絡会議
検討結果の報告

【11月1日～】
雪寒体制開始、除雪車出動式

道路管理者の取組みにあたって 反省と改善点

反省

改善点

<ul style="list-style-type: none"> ●高速道路、国道、県道、生活道路全てが麻痺 ●各道路管理者の連携が不十分 	<ul style="list-style-type: none"> ○高速⇒国道⇒県道⇒生活道路の優先順位を決めて除雪 ○高速道路と国道で除雪の相互支援を導入 	P16
<ul style="list-style-type: none"> ●高速道路の通行止めが約40時間と長期化 	<ul style="list-style-type: none"> ○半日[3～5時間]程度の交通開放目標を明確化 	P16
<ul style="list-style-type: none"> ●高速道路通行止による国道への交通の集中 	<ul style="list-style-type: none"> ○高速道路出口での流出規制(時間差調整) ○高速道路無料措置による交通分散 	P17
<ul style="list-style-type: none"> ●ドライバーへの情報提供の不足 ●除雪体制・除雪方法は充足していたか 	<ul style="list-style-type: none"> ○ライブカメラ提供画像の3倍増 ○除雪車位置の見える化 など 	P18

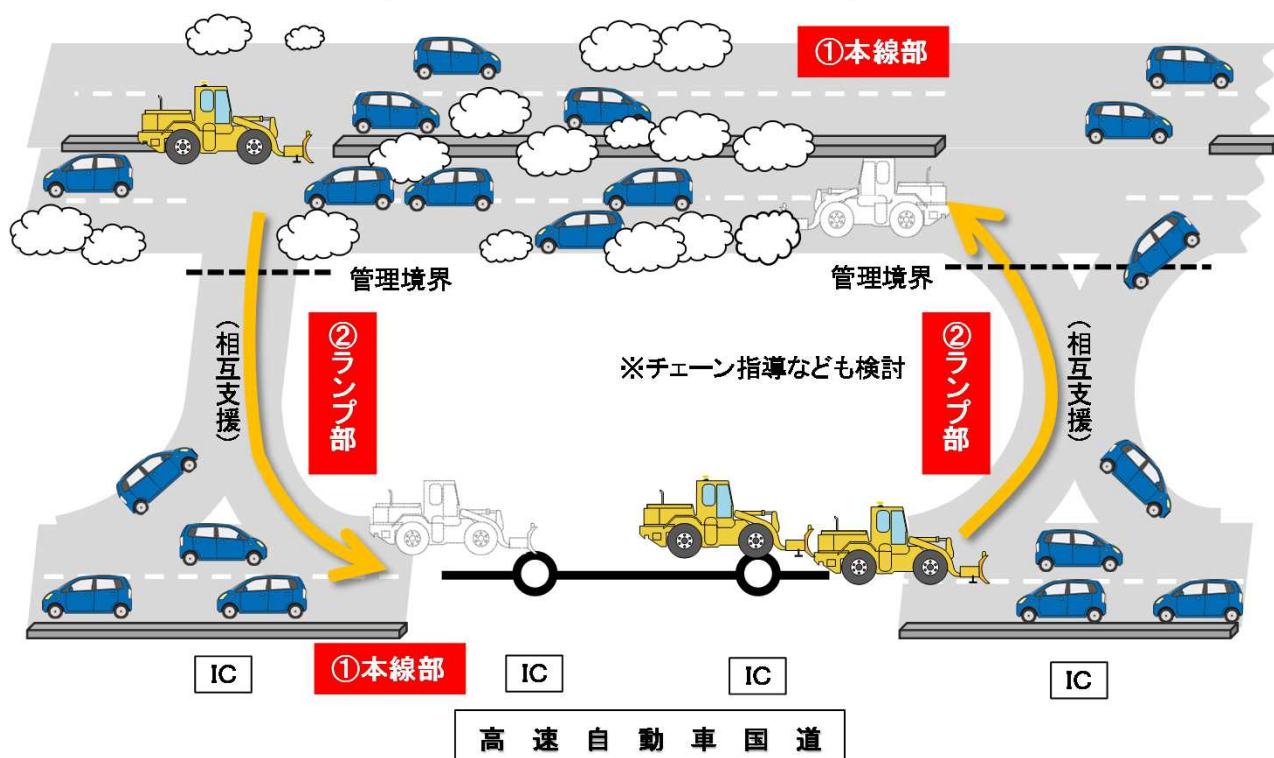
4. 今冬の取組 (1) 昨冬の反省を生かす取り組み

『中越大渋滞』を二度と繰り返さないために

国とネクスコによる 除雪相互支援の取り組み

- ◆ 高速道路が約40時間に及び通行止めになるなど、道路管理者間の連携が十分でなかったことを踏まえ、高速道路の早期開放によって、地域社会全体の早期安定化を図るため、昨年9月30日に**国とネクスコの除雪相互支援の運用を開始**。
- ◆ 交通開放**目標を半日(3～5時間)程度と明確化**して両者が共有。

国が管理する国道等

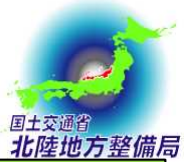


国とネクスコの除雪相互支援対象路線図



【訓練】国土交通省の除雪車が中之島見附ICを通過する状況(H28.10.26)

4. 今冬の実施 (1) 昨冬の反省を生かす取り組み

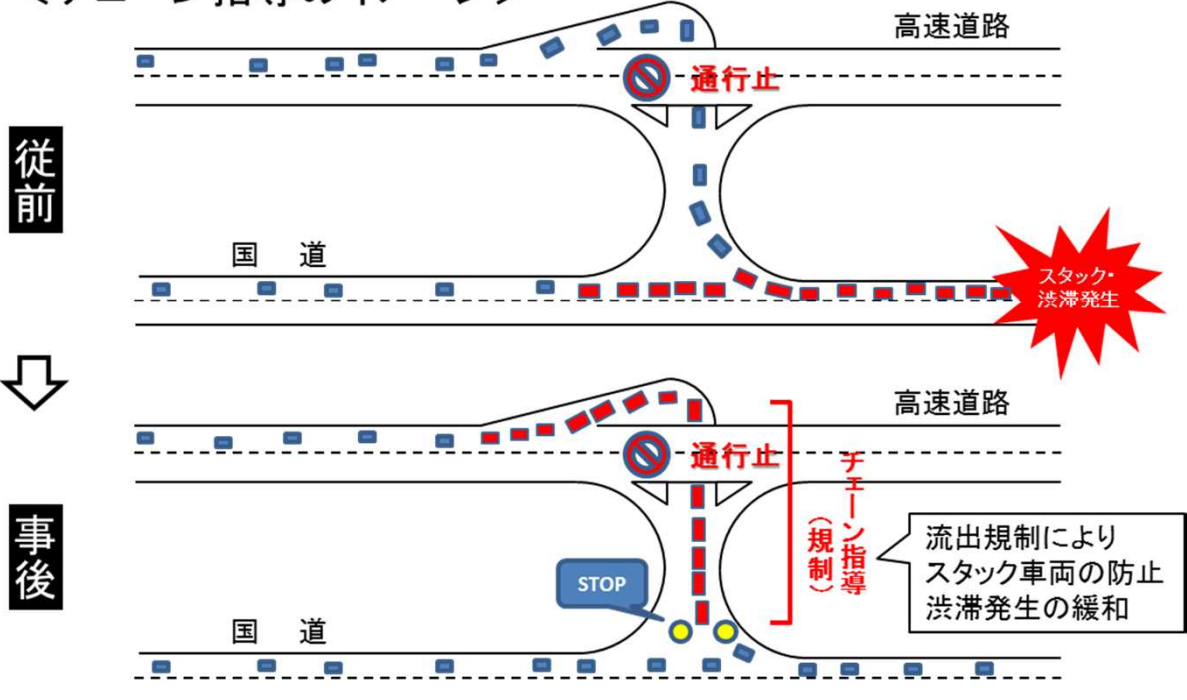


『中越大渋滞』を二度と繰り返さないために

高速道路出口での流出規制（時間差調整）

- ◆ 高速道路を通行止めする場合は、高速道路本線部やインターチェンジ部などを利用したチェーン指導（規制）の実施を検討。
- ◆ これにより、国道に流出する交通量が一時滞留され、流出規制（時間差調整）が可能となり、スタック車両発生防止と渋滞発生緩和効果を期待。

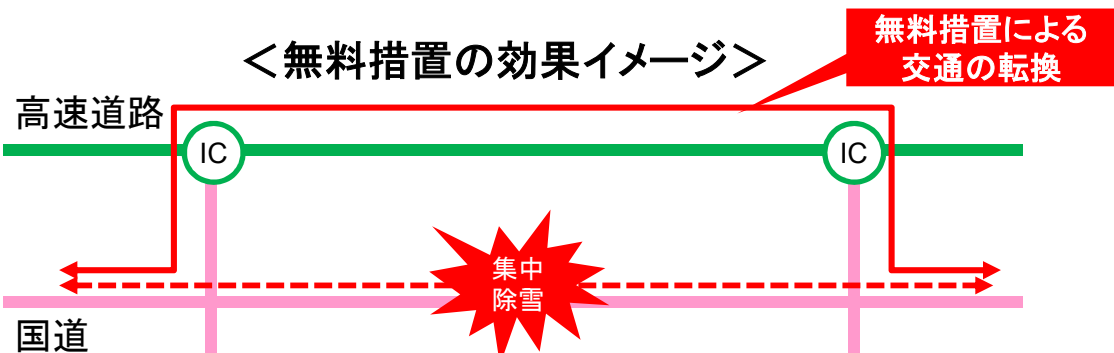
＜チェーン指導のイメージ＞



高速道路の無料通行措置

- ◆ 高速道路の無料措置を柔軟に実施することで、交通の転換により国道などを通行止めして集中除雪することが可能となるなど、早期の障害解消が期待できる。

＜無料措置の効果イメージ＞



※実施にあたっては、ネクスコや警察等の関係機関と十分調整した上で実施する。

4. 今冬の取組 (1) 昨冬の反省を生かす取り組み

『中越大渋滞』を二度と繰り返さないために

ライブカメラ提供画像の増設とHP改良

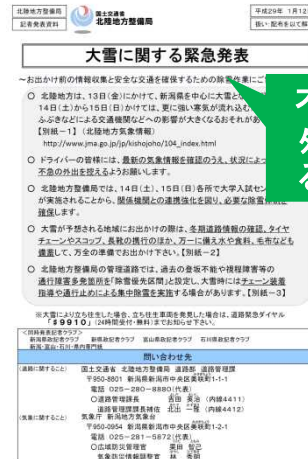
◆中越地区で、昨年の3倍に画像を増設



リニューアルしたライブカメラHP (H29.2.1)

気象台と連携した緊急発表 (再掲)

◆気象台と整備局が連携し情報発信

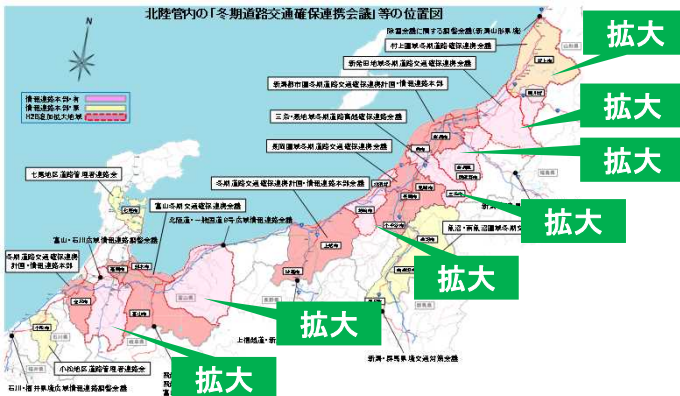


不要不急の
外出を抑える
呼びかけ

大雪に関する緊急発表 (H29.1.12)

連携会議・情報連絡本部の充実

◆関係機関が連携する組織が全域に拡大



北陸地方整備局管内の連携会議等位置図 (H28.11の雪寒体制開始前までに設置)

除雪車の車両位置情報の把握

◆リアルタイムで除雪車の位置把握



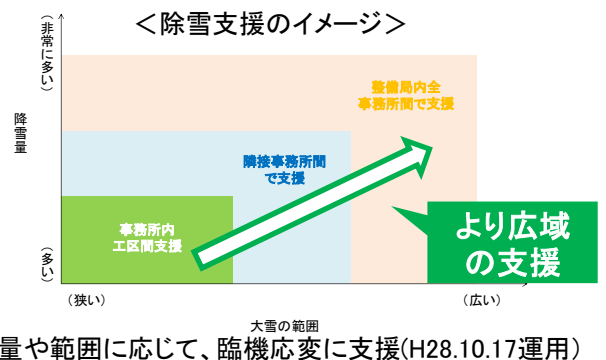
除雪車位置表示の状況 (H28.12.1稼働開始)
※一般の方はご覧になれません

登坂不能車発生地点に消雪パイプを設置



消雪パイプ設置状況 (新組跨線橋上り)

工区間・事務所間支援の仕組みを構築

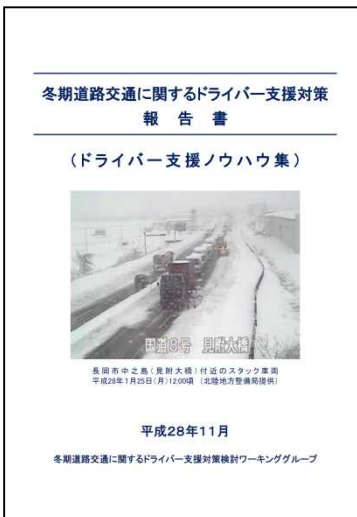
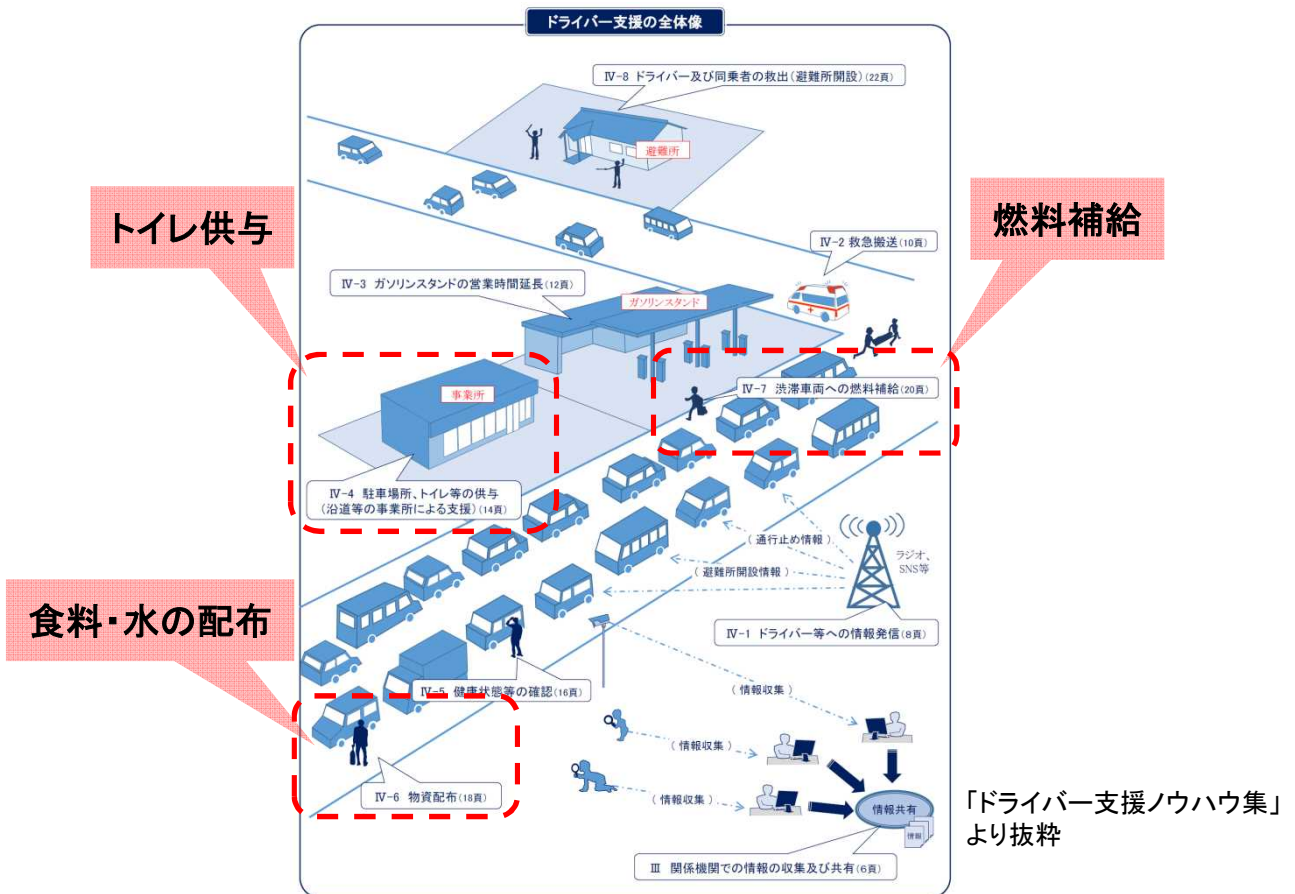


4. 今冬の取組 (1) 昨冬の反省を生かす取り組み

『中越大渋滞』を二度と繰り返さないために

ドライバー支援の取り組み

- ◆ 道路渋滞等が長期化した場合に円滑に県市町村などの支援を受けられる体制を整備。食料・水の配布、トイレ供与、燃料補給などの支援策を県防災局が主体となってとりまとめ。



平成28年11月にとりまとめられた「ドライバー支援ノウハウ集」



広報パンフレットを配布

<http://www.pref.niigata.lg.jp/bosaikaku/1356860961863.html>

4. 今冬の取組 (2) 整備局間の連携



他地整への支援

●中国地整への支援(2月14～16日)

2月上旬の寒波に対応するため、富山河川国道事務所より歩道用の小型除雪車2台(オペレーター3名)を応援として派遣。小型除雪車は管理換え、オペレーターは鳥取河川国道事務所発注工事の下請けとして派遣した。

2月15日に現地到着し2.8Kmを除雪。鳥取河川国道事務所より地元対応で職員が同行しており、業者は除雪作業に集中することができた。



国道9号歩道除雪作業(H29.2.15)



※国土地理院の電子地形図(タイル)に追記して掲載

●関東地整への支援(2月10日)

関東地整・沼田維持修繕出張所管内の国道17号上越橋付近で雪崩が発生。

双方の事務所で協議を行い、湯沢維持出張所から斜面雪点検の受注者を派遣して点検実施。13:30の発生認知から約3時間で雪庇の応急処理作業を完了。翌日午前中にポケット確保作業を実施。迅速な対応を行うことができた。



雪崩発生発見直後



雪庇処理&ポケット確保作業中

4. 今冬の取組 (2) 雪への備え

除雪体制の確保

- ◆ 平成28年11月1日より、今年度の「雪寒体制」開始。
- ◆ 管内14路線、約1,079kmを6事務所、18維持出張所で分担し、約500台の除雪機械を配備して、万全の体制で今冬の道路交通確保に努める。
- ◆ 各事務所では、近くの小学生を招いて「除雪出動式」を開催。

看板掛け



除雪出動式



『情報連絡本部』訓練の実施

- ◆ 大雪などの異常降雪が見込まれる場合に、関係機関連携して道路交通の確保を図る「情報連絡本部」を各地域に設置。参集不能地域にも「連絡会議」を順次設置。
- ◆ 毎年、降雪前に訓練を実施し、不測の事態に備える。

北陸3県における連絡本部（連携会議）設置状況

関係機関					設置	合意	開始	情報連絡訓練
新潟国道事務所 羽越河川国道事務所	新潟県	村上市 関川村	東日本高速道路(株)新潟支社	新潟県警	H28.10	H28.10	H28.10	H28.11.9
新潟国道事務所	新潟県	新潟市	東日本高速道路(株)新潟支社	新潟県警	H18.12	H18.12	H19.3	H28.11.15
長岡国道事務所	新潟県	長岡市 見附市 小千谷市	東日本高速道路(株)新潟支社	新潟県警	H24.11	H24.11	H24.11	H28.9.14
高田河川国道事務所	新潟県	上越市 妙高市	東日本高速道路(株)新潟支社	新潟県警 陸上自衛隊 消防事務組合	H22.8	H22.12	H22.12	H28.12.21
富山河川国道事務所	富山県	富山市 高岡市 射水市	中日本高速道路(株)富山支社	富山県警	H18.12	H19.1	H20.12	H28.11.16
金沢河川国道事務所	石川県	金沢市	中日本高速道路(株)金沢支社	石川県警	H16.3	H16.3	H16.11	H28.11.11

左表のほか、「新発田」「燕・三条」「魚沼・南魚沼」に連絡調整会議を設置。また県境にも連絡調整会議を設置している。

訓練状況



新潟国道事務所(H28.11.15)

4. 今冬の取組 (2) 雪への備え

大雪時の対応方針と除雪優先区間の設定

- ◆ 昨冬の大雪時の通行障害発生をふまえ、立ち往生車両の抑制や関係機関との連携等、大雪時の対応方針を検討
- ◆ 過去の通行障害発生区間を除雪優先区間として設定し、対応方針と併せて本格的な降雪期前に記者発表、HPへの掲載を実施

国土交通省
北陸地方整備局
道路部
資料配付

配付日時 平成28年12月1日
扱い 本誌配付を以て解禁

冬冬番 安全運転をお願いします

○各地で雪の積りが続き、冬冬番を迎えています。道路利用者の皆さまにおかれましては、冬装備をいただき、安全な運転をお願いします。

○運転前には、雪みちの情報を確認して、ゆとりを持った運転をお願いします。

■道路利用者のみなさまへのお問い合わせ

大雪時のチェーン装着の目安や、冬冬番の取組について、冬冬番コールセンターへお問い合わせください。

冬冬番コールセンター「大雪時対策センター」で検索も可
HP: <http://www.ntr.or.jp/116/3098/0101163098/0101163098.html>

○北陸地方整備局管内の道路区間で通行止めによる通行障害を防止するため、大雪時にチェーン装着指導を実施し、さらに大雪が継続する場合には早期に道路を通行止めにし、集中除雪を実施するなど、下記の対応方針により道路交通確保に取り組んでまいります。

【対応方針】

- ① 早い段階での通行止めによる集中除雪等の実施
①-1 大雪時に通行止めを早急に行い、早期の集中除雪を実施する。①-2 大雪時に通行止めを早急に行い、早期の集中除雪を実施する。
- ② 除雪体制の強化
②-1 除雪機を重点的に投入する。②-2 除雪機を重点的に投入する。
- ③ 関係機関との連携強化
③-1 関係機関との連携強化を実施する。③-2 関係機関との連携強化を実施する。
- ④ 情報提供・啓発活動
④-1 大雪時の通行止めに関する情報を提供し、ドライバーへの啓発活動を実施する。④-2 大雪時の通行止めに関する情報を提供し、ドライバーへの啓発活動を実施する。

【問合せ先】
お問い合わせ先
国土交通省 北陸地方整備局 道路部
TEL: 025-280-8880 (代表)
FAX: 025-280-8938

道路管理課長 吉田 英治 (内線 4411)

平成28年12月1日 記者発表資料

大雪時の円滑な道路交通確保に向けた対応方針について

対応方針(1) 早い段階での通行止めによる集中除雪等の実施

① 大雪時に通行障害が生じやすい区間の対応体制整備
● 急勾配等の区間に大雪による通行障害が発生した区間を「除雪優先区間」として設定します。
● 大雪時には必要に応じて早い段階で通行止めによる立ち往生車両の抑制や関係機関との連携等、大雪時の対応方針を検討し、早期の集中除雪を実施する。

② 立ち往生車両の移動体制の強化
● 立ち往生車両の移動体制の強化を行うため、大雪時には必要に応じて除雪機を重点的に投入し、早期の集中除雪を実施する。

対応方針(2) 除雪体制の強化

① 除雪機材の事前配備
● 大雪時に必要に応じて早い段階で通行止めによる立ち往生車両の抑制や関係機関との連携等、大雪時の対応方針を検討し、早期の集中除雪を実施する。

関係機関との連携強化

① 関係機関との連携強化
● 大雪時に必要に応じて早い段階で通行止めによる立ち往生車両の抑制や関係機関との連携等、大雪時の対応方針を検討し、早期の集中除雪を実施する。

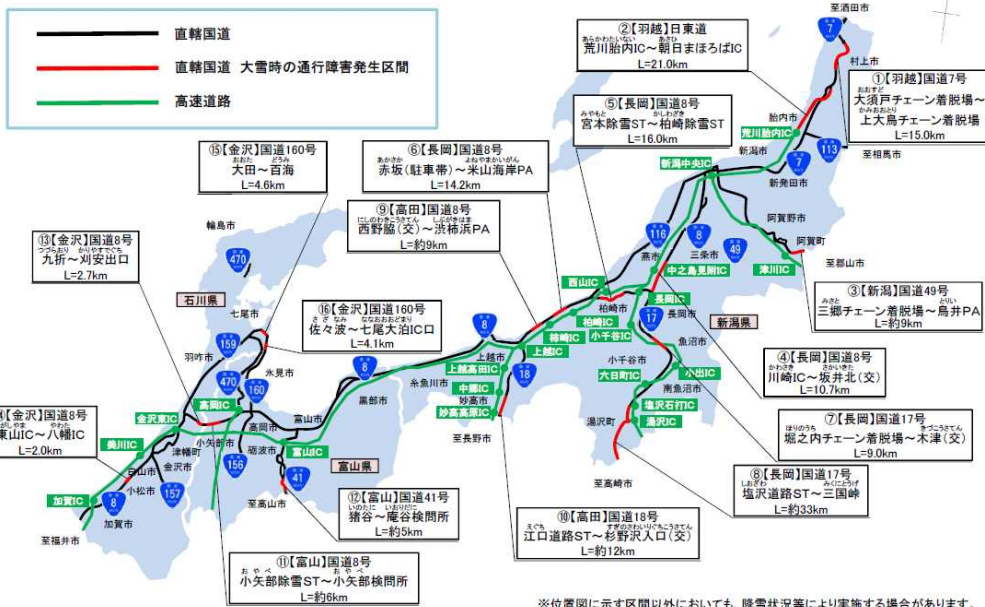
情報提供・啓発活動

① 情報提供・啓発活動
● 大雪時に必要に応じて早い段階で通行止めによる立ち往生車両の抑制や関係機関との連携等、大雪時の対応方針を検討し、早期の集中除雪を実施する。

除雪優先区間 区間図

別添3

- 下記の16区間は、過去の登坂不能や視程障害等による通行障害が多く発生した区間。
- 下記区間では、大雪時にはチェーン装着指導や通行止めによる集中除雪を実施する場合があります。



4. 今冬の取組 (2) 雪への備え

冬用タイヤ・チェーン装着の啓発

- ◆ 冬用タイヤ装着啓発として、毎年数回新聞紙面に掲載
- ◆ 冬用タイヤの早期装着を喚起するチラシを作成し、トラック協会や道の駅等に配布
- ◆ 道の駅等で「冬用タイヤ装着率調査」を実施し、ドライバーにチラシを配布

チラシ配布



各事務所の啓発チラシ

ポスターの掲示



北陸雪害対策技術センター(北陸技術事務所)で啓発用ポスターを作成。全国の各地方整備局、自治体、道の駅等に発送し、掲示による啓発への協力を依頼。

新聞掲載(富山河国の例)

雪道の運転には十分な注意が必要です!!

本格的な降雪シーズンになりました。冬用タイヤへの交換はお済みですか？チェーンの携行はしましたか？雪道に対する備えと安全運転があなたの命を守ります。



冬装備の徹底!

冬用タイヤの装着 チェーン携行



積雪または凍結した道路を運転する際は、冬用タイヤやタイヤチェーンを取りつけるなど路面の状況に応じて有効な安全対策を行ってください。対策を講じない場合、道路交通法違反により罰せられる場合があります。

安全に道路を走ってもらうために

異常降雪の場合は効率的な除雪作業のための通行止めを行うことがあります。ご理解とご協力をお願いいたします。



インターネットで県内の道路情報を公開中!

雪みち 富山 ネットワーク

富山県内のライブ画像が見られます。
防災ネットURL <http://www.palro.go.jp/>

ツイッターによる情報発信を行っています。
富山河川国道事務所公式ツイッターアカウント @mlit_toyama

緊急通報は#9910

全国共通道路緊急ダイヤル

24時間受付(無料)

道路の異状を発見したら道路緊急ダイヤルへお知らせ下さい。

国土交通省北陸地方整備局

富山河川国道事務所

〒930-8537 富山市青島町下妻1号 TEL:076-443-4701 (FAX)

<http://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>

ハレットとやま

●高部国道維持出張所 938-0801 黒部市秋生大木7180-1 TEL (0765) 52-1714

●富山原道維持出張所 930-0801 富山市中島1丁目2-16 TEL (076) 438-5101

●高岡原道維持出張所 933-0116 高岡市福岡町下妻402 TEL (0766) 64-5731

●能登国道維持出張所 933-0951 高岡市長瀬591 TEL (0766) 23-6776

平成28年12月3日 (読売新聞、北日本新聞、富山新聞)

4. 今冬の取組 (2) 雪への備え

チェーン指導訓練等の実施

- ◆ 降雪期の前に、チェーン装着指導の手順や体制を確認するため、実働訓練を実施するとともに、早めの冬用タイヤ交換やタイヤチェーン装着を促すチラシを配布し、ドライバーへの注意喚起を実施。

各事務所の実施内容

事務所	実施日	実施場所	実施内容
羽越河川国道事務所	H28.11.18	R7 大須戸チェーン着脱場	チェーン指導訓練(車両誘導・啓発活動) けん引訓練
新潟国道事務所	H28.12.6	R49 津川除雪ステーション	チェーン指導訓練(車両誘導・啓発活動) 冬用タイヤ装着率調査 けん引訓練
	H28.12.1,3,5,9,11	R49 津川除雪ステーション、道の駅「阿賀の里」	冬用タイヤ装着率調査
長岡国道事務所	H28.11.9	R17 湯沢道路ステーション	啓発活動
	H28.12.7	R17 堀之内内道路ステーション	チェーン指導訓練(車両誘導・啓発活動) 冬用タイヤ装着率調査
高田河川国道事務所	H28.12.9	R18 上箱井チェーン着脱場	チェーン指導訓練(車両誘導・啓発活動)
	H28.12.14	R18 江口道路ステーション	チェーン指導訓練(車両誘導・啓発活動)
富山河川国道事務所	H28.12.1,15	R41 道の駅「細入」、R8 道の駅「万葉の里高岡」、 R8 道の駅「メルヘンおやべ」	啓発活動 冬用タイヤ装着率調査
金沢河川国道事務所	H28.11.25	R8 津幡北バイパス(上り)チェーン着脱場、R8 道の駅「こまつ木場湯」、 R470 能越県境PA(石動山側)	啓発活動 冬用タイヤ装着率調査
	H27.12.9	R8 津幡北バイパス(上り)チェーン着脱場、R8 道の駅「こまつ木場湯」	啓発活動 冬用タイヤ装着率調査

実施状況

【引き込み・誘導訓練】



【冬用タイヤ装着率調査・啓発活動】



5. 道路の除雪（直轄国道の状況）



車道除雪【日東道 新潟県村上市】
(H29.1.14撮影)



車道除雪【国道17号 新潟県南魚沼郡湯沢町】
(H29.1.10撮影)



車道除雪【国道17号 新潟県南魚沼郡湯沢町】
(H29.1.6撮影)



車道除雪（初出動）【国道18号 新潟県妙高市】
(H28.12.6撮影)



車道除雪（初出動）【国道156号 富山県砺波市】
(H28.12.16撮影)



車道除雪【国道8号 石川県河北郡津幡町】
(H29.1.15撮影)

5. 道路の除雪（直轄国道の状況）



運搬排雪【国道17号 新潟県南魚沼郡湯沢町】
(H29.1.17撮影)



歩道除雪【国道18号 新潟県上越市】
(H28.12.12撮影)



凍結防止剤散布【国道8号 富山県滑川市】
(H28.12.11撮影)



雪庇処理【国道17号 新潟県南魚沼郡湯沢町】
(H29.1.17撮影)



着雪処理【国道113号 新潟県岩船郡関川村】
(H29.1.17撮影)



人力除雪【国道7号 新潟県新発田市】
(H29.1.15撮影)

5. 道路の除雪（直轄国道の積雪状況）

国道17号 新潟県南魚沼市浦佐



（平成29年1月13日 撮影）



（H19年1月 撮影）



（H18年1月 撮影）



（H28年2月 撮影）

5. 道路の除雪 (直轄国道の積雪状況)

国道18号 新潟県妙高市関山

今冬



(平成29年2月5日 撮影)

平成17年度 (H18年豪雪)



(H18年1月 撮影)

平成18年度 (過去10年最少雪)



(H19年1月 撮影)

平成28年度(昨冬)



(H28年2月 撮影)

5. 道路の除雪 (直轄国道の登坂不能車発生状況)


- ◆ 直轄国道における登坂不能車発生件数(3月末現在)は54件であり、昨年度の合計件数(200件)を下回る。
- ◆ 管内の発生件数は、新潟県(47件)に集中している。

登坂不能車発生件数一覧表

(平成29年3月末現在)

道路種別	県名			北陸計	
	新潟県	富山県	石川県		
一般国道	7号	1	-	-	1
	8号	5	4	-	9
	17号	19	-	-	19
	18号	6	-	-	6
	41号	-	1	-	1
	49号	10	-	-	10
	113号	2	-	-	2
	116号	2	-	-	2
	160号	-	-	2	2
	日東道	2	-	-	2
合計	47	5	2	54	
昨年度合計 (平成28年3月末)	194	2	4	200	

※スタック車両を含む

凡例
 登坂不能車発生箇所

新潟県




国道49号 東蒲原郡阿賀町八ツ田地先 (H29.3.10)

国道18号 妙高市田切地先 (H28.12.11)

新潟県南魚沼市一村尾
 国道17号 南魚沼市一村尾地先 (H29.1.13)

5. 道路の除雪 (直轄国道の登坂不能車発生状況)

凡例
 登坂不能車発生箇所



国道160号 石川県七尾市庵町
(H29.1.14)



国道8号 富山県富山市一本木
(H29.1.24)



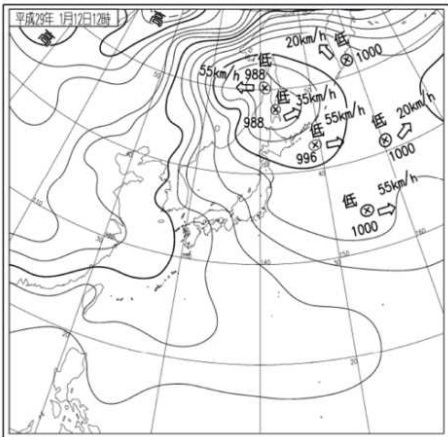
国道8号 富山県小矢部市桜町
(H29.1.15)

6. 市民生活への影響（1月中旬の強い寒波）

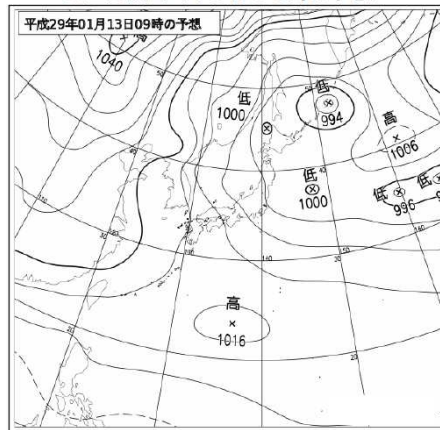
- ◆1月13日～16日にかけて日本の上空に強い寒気が入り込み、強い冬型の気圧配置の影響で北陸管内は大雪に見舞われた。
- ◆この大雪により交通機関の大幅な乱れや高速道路の通行止めなど交通障害が発生した。

強い冬型の気圧配置（1月12日～14日）

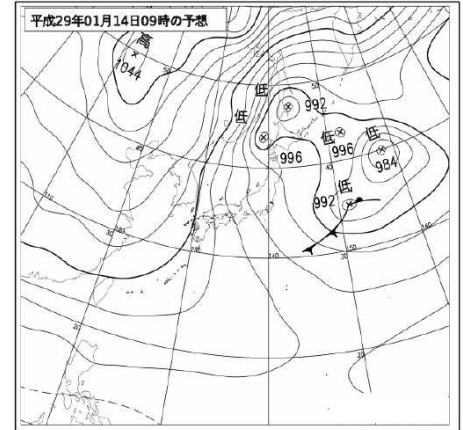
地上天気図（12日12時）



地上天気図（13日09時の予想）



地上天気図（14日09時の予想）



北陸管内高速道路の通行止め状況（1月13日～16日）

- ◆「北陸道：柏崎IC～三条燕IC」「関越道：小千谷IC～長岡IC」「上信越道：信濃町IC～上越JCT」の3区間が、1月11日22時05分から1月16日7時00分までの期間、災害対策基本法の対象区間に指定されていた。

路線	区間	方向	規制開始日時	規制解除日時	規制時間
磐越道	津川～西会津	上下	2017/1/13 0:08	2017/1/13 1:35	1:27
関越道	六日町～小出	上	2017/1/13 11:53	2017/1/13 12:39	0:46
北陸道	柿崎～上越	下	2017/1/13 12:55	2017/1/13 15:10	2:15
		上		2017/1/13 16:15	3:20
日本海東北道	新潟空港～荒川胎内	上下	2017/1/14 11:30	2017/1/14 14:30	3:00
日本海東北道	聖籠新発田～荒川胎内	上下	2017/1/14 14:30	2017/1/14 16:00	1:30
上信越道	妙高高原～中郷	下	2017/1/14 16:35	2017/1/14 17:20	0:45
上信越道	中郷～上越高田	上	2017/1/15 4:10	2017/1/15 5:35	1:25
		下		2017/1/15 5:50	1:40
日本海東北道	豊栄新潟東港～聖籠新発田	上下	2017/1/15 9:05	2017/1/15 10:50	1:45
日本海東北道	豊栄新潟東港～聖籠新発田	上下	2017/1/15 14:15	2017/1/15 14:45	0:30

6. 市民生活への影響 (1月中旬の強い寒波)



登坂不能車による交通障害 (H29.1.13撮影)



渋滞の中を急ぐ救急車【新潟県村上市】(H29.1.14撮影)



車の除雪【新潟県長岡市】(H29.1.14撮影)



列車の運休【新潟県村上市 村上駅】(H29.1.15撮影)



消火栓の除雪【新潟県長岡市】(H29.1.15撮影)



航空便の欠航【新潟空港】(H29.1.14撮影)



雪下ろし【新潟県南魚沼郡湯沢町】(H29.1.17撮影)



フェリーの欠航【新潟県村上市 岩船港】(H29.1.14撮影)



- ◆ 北陸の道路情報はこちらから、「道路情報サイト」
URL <http://www.hrr.mlit.go.jp/road>
- ◆ 幹線道路の異状を発見したら・・・「道路緊急ダイヤル」へ
TEL #9910

編集・発行 : 国土交通省 北陸地方整備局 道路部
新潟県新潟市中央区美咲町1-1-1
TEL : 025-280-8880(代)